

郷地・東町かわらばん

〈発行責任者〉 郷地東町連合自治会会長 志村和亮
 〈作成〉 総務広報部：角田三郎・井上直矢・宮崎文男・木村悦雄・藤尾 敦・柿澤 修・中島岩雄・清水和子

地元を巡るウォークラリー開催 3年ぶりの行事に125人が参加

コロナの影響で、旅行会、夏祭り、運動会など会員参加の行事がこの3年間全くできませんでした。11月20日、久しぶりに当連合自治会のイベントとして『ウォークラリー』が開催されました。各自治会ごとに集会所前を出発し、他自治会の集会所を巡り、その周辺に関する設問の回答を探しながら、南側の自治会



郷地東町連合自治会会長 志村和亮
 キはご樹神木は？が御神木ケヤ
 えはご樹神木の近くに

東町親睦会は田中会長がガイドをしながら全員が一緒に行動



北側の自治会は玉川自治会の集会所と、それぞれ決められたゴールを目指すというもの。意外と知らない地元の情報を知ることが出来、良い運動にもなり、コロナ感染リスクも低いという、非常に有意義で貴重なイベントとなりました。



会館前に集合した昭島団地自治会の皆さん



五月自治会は子供会が参加。昭島団地では会館周囲の植物名を5つ調べました

昭島市総合防災訓練に参加

11月6日、昭和中学校で、市の消防署による市民参加の起震車体験・避難所・AED・放水等の訓練が行なわれ、当連合自治会からも大勢の皆さんが訓練に参加しました。



東町中央自治会では子供たちも積極的に訓練に参加



郷地第三自治会は、丁度視察に訪れた臼井市長と記念撮影

連合自治会長のつぶやき

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

まだまだコロナの脅威が収まらない（第8波）中ですが、また新しい年を迎えました。皆様方におかれましては、健康で良い年でありますようにと願っております。

令和2年度～令和4年度までの3年間、郷地東町連合自治会としては、コロナの影響で、定例だった行事は何も開催出来ませんでした。しかし11月には、初めての試みでしたが、町内を巡る「ウォークラリー大会」を、120余名の会員の皆様の参加を得て開催することが出来ました。現在もコロナで騒がれていますが、各地では規模を縮小したり、やり方を



変えたりしながら、色々な行事も徐々に再開されています。当連合自治会も、令和5年度はコロナ対策をとりながら、大勢の会員の皆様が楽しく交流を図れる以前のような行事を、何とか開催して行きたいと考えています。

一方、災害についても気を緩めることはできません。小さな地震は相変わらず頻発しています。当連合自治会では昨年11月にDVDとインターネットによる防災セミナーを実施。各自治会ごとに会員の皆様に受講をして頂きました。受講頂いた皆様は、いざという時の良い勉強が出来たかと思えます。

では、今年度も引き続き郷地東町連合自治会の活動に、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。（志村和亮）